

# 本場食品衛生検査所

# 理化学検査情報

Vol.79 2025 No.1  
令和7年1月発行



今号の内容: 令和6年10月から12月までに検査した

残留農薬検査結果  
放射性物質検査結果  
総水銀検査結果  
PCB 検査結果  
自然毒検査結果  
動物用医薬品検査結果

横浜市医療局中央卸売市場本場食品衛生検査所

電話: 045-441-1153

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryo/shoku/shokuhinesei/>

## 1 残留農薬検査

令和6年10月から12月までの残留農薬検査は、国産農産物25検体(14種)について実施しました。このうち農薬を検出した検体数は6検体(7農薬)で、残留基準値を超えた検体はありませんでした。

なお、収去(しゅうきょ)とは食品衛生法及び食品表示法に基づく食品等の抜き取り検査のことと言います。

### (1) 国産農産物検査結果

検出値、基準値：検体1kgあたりに含まれる農薬のmg数(PPM)

検体名	産地	収去日	収去場所	検出農薬	結果	基準値
キャベツ	群馬県	令和6年10月10日	南部市場	なし	不検出	なし
ネギ	青森県	令和6年10月10日	南部市場	なし	不検出	なし
				インドキサカルブ	0.02	1
ハクサイ	長野県	令和6年10月10日	南部市場	クロチアニジン	0.01	2
				ボスカリド	0.01	40
ジャガイモ	北海道	令和6年10月10日	南部市場	なし	不検出	なし
レタス	茨城県	令和6年10月10日	南部市場	なし	不検出	なし
サラダ菜	千葉県	令和6年10月24日	本場市場	クレスキシムメチル	0.52	10
ピーマン	茨城県	令和6年10月24日	本場市場	シフルフェナミド	0.01	1
サツマイモ	茨城県	令和6年10月24日	本場市場	なし	不検出	なし
カキ	山形県	令和6年10月24日	本場市場	なし	不検出	なし
ネギ	青森県	令和6年10月24日	本場市場	なし	不検出	なし
サラダ菜	千葉県	令和6年11月15日	南部市場	クレスキシムメチル フルフェノクスロン	0.01 0.57	10 8
ハクサイ	茨城県	令和6年11月15日	南部市場	イミダクロプリド ボスカリド	0.03 0.01	0.5 40
ダイコンの根	千葉県	令和6年11月15日	南部市場	なし	不検出	なし
サツマイモ	茨城県	令和6年11月15日	南部市場	なし	不検出	なし
ニンジン	栃木県	令和6年11月15日	南部市場	なし	不検出	なし
イチゴ	栃木県	令和6年12月5日	本場市場	なし	不検出	なし
サラダ菜	静岡県	令和6年12月5日	本場市場	なし	不検出	なし
ネギ	青森県	令和6年12月5日	本場市場	なし	不検出	なし
サツマイモ	茨城県	令和6年12月5日	本場市場	なし	不検出	なし
ケール	茨城県	令和6年12月5日	本場市場	なし	不検出	なし

## (2) 福祉保健センター等からの依頼検査結果

検出値、基準値:検体 1 kgあたりに含まれる農薬のmg数(PPM)

検体名	産地	収去日	依頼部署	検出農薬	結果	基準値
ニンジン	北海道	令和 6 年 10 月 1 日	医療局	なし	不検出	なし
サツマイモ	千葉県	令和 6 年 10 月 1 日	医療局	なし	不検出	なし
ジャガイモ	北海道	令和 6 年 10 月 1 日	医療局	なし	不検出	なし
ニンジン	北海道	令和 6 年 10 月 1 日	医療局	なし	不検出	なし
ナス	群馬県	令和 6 年 10 月 1 日	医療局	イミダクロプリド	0.05	2

### 検出した農薬について

農薬名	種類	特徴
インドキサカルブ	オキサジアジン系殺虫剤	1990 年に米国で開発された。作用機序は、昆虫の神経軸索に作用し、神経膜のナトリウムチャネルの機能を阻害して神経系を麻痺させ、昆虫を死に至らしめるものとされている。日本では殺菌活性を示す光学異性体である S 体の比率を上げた「インドキサカルブ MP」として 2001 年に初回農薬登録された。
クロチアニジン	ネオニコチノイド系殺虫剤	1988 年に日本企業で開発された。作用機構は昆虫中枢神経系のニコチン性アセチルコリン受容体に対するアゴニスト作用である。日本では 2002 年に初めて農薬登録された。
ボスカリド	アニリド系殺菌剤	1992 年に発見された。ミトコンドリア内膜のコハク酸脱水素酵素系複合体の電子伝達を阻害することで灰色かび病、菌核病に効果を示す。日本では 2005 年に初めて農薬登録された。
クレソキシムメチル	ストロビルリン系殺菌剤	作用機構はミトコンドリア内のチトクローム電子伝達系阻害による呼吸障害で、結果として胞子発芽および菌糸伸長を阻害すると考えられている。日本では 1997 年に初めて農薬登録された。
シフルフェナミド	アミドキシム系殺菌剤	日本で開発され、麦類、いちご、メロン等のうどんこ病および灰星病に防除効果を示す。作用機序は解明されていない。海外では韓国、イスラエルで登録されており日本では 2002 年 12 月に初めて農薬登録された。
フルフェノクスロン	ベンゾフェニル系殺虫剤	作用機序はキチン質の合成阻害によるものである。欧米諸国や中南米、アフリカ諸国等 40 か国以上で農薬登録されており、日本では 1993 年に初めて登録された。
イミダクロプリド	クロロニコチル系殺虫剤	1985 年に日本企業により開発された。作用機構はニコチン性アセチルコリン受容体に対するアゴニスト作用である。日本では 1992 年に初めて農薬登録された。

参考:内閣府食品安全委員会 食品安全情報システム 評価書

環境省 水産動植物の被害防止に係る農薬登録保留基準について

農業工業会

## 2 放射性物質検査

令和6年10月から12月までの放射能検査は、水産物24検体、農産物6検体、福祉保健センター等からの依頼検査8検体の合計38検体について実施しました。基準値を超えた検体はありませんでした。

放射性セシウムの基準値はセシウム134とセシウム137の合計で設定されています。

- 乳児用食品については1kgあたり50ベクレル以下
- 飲料水については1kgあたり10ベクレル以下
- 牛乳については1kgあたり50ベクレル以下
- その他、一般食品については1kgあたり100ベクレル以下

### (1) 水産物検査結果

セシウム検出値、合計：1kgあたりのベクレル数

検体名	産地	漁獲水域	買取日	セシウム		セシウム 合計	備考
				134 検出値	137 検出値		
シログチ(イシモチ)	宮城県	三陸南部沖石巻港	令和6年10月4日	不検出	不検出	不検出	天然
スルメイカ	宮城県	三陸南部沖石巻港	令和6年10月4日	不検出	不検出	不検出	天然
ガザミ(ワタリガニ)	宮城県	三陸南部沖石巻港	令和6年10月4日	不検出	不検出	不検出	天然
サンマ	北海道	日本太平洋沖合 北部花咲港	令和6年10月11日	不検出	不検出	不検出	天然
ホウボウ	宮城県	三陸南部沖石巻港	令和6年10月11日	不検出	不検出	不検出	天然
ブリ(イナダ)	宮城県	三陸南部沖石巻港	令和6年10月11日	不検出	不検出	不検出	天然
ジンドウイカ(ヒイカ)	宮城県	三陸南部沖石巻港	令和6年10月25日	不検出	不検出	不検出	天然
ホウボウ	宮城県	三陸南部沖石巻港	令和6年10月25日	不検出	不検出	不検出	天然
カツオ	宮城県	日本太平洋沖合 北部気仙沼港	令和6年11月1日	不検出	不検出	不検出	天然
サンマ	宮城県	日本太平洋沖合 北部気仙沼港	令和6年11月1日	不検出	不検出	不検出	天然
アンコウ	宮城県	三陸南部沖石巻港	令和6年11月1日	不検出	不検出	不検出	天然
ジンドウイカ(ヒイカ)	宮城県	三陸南部沖石巻港	令和6年11月22日	不検出	不検出	不検出	天然
ワタリガニ	宮城県	三陸南部沖石巻港	令和6年11月22日	不検出	不検出	不検出	天然
ヒラメ	青森県	北海道・青森県沖 太平洋八戸港	令和6年11月22日	不検出	不検出	不検出	天然
チダイ	茨城県	日立鹿島沖大津港	令和6年11月29日	不検出	不検出	不検出	天然
マサバ	岩手県	三陸北部沖宮古港	令和6年11月29日	不検出	不検出	不検出	天然
チダイ	宮城県	三陸南部沖石巻港	令和6年12月6日	不検出	不検出	不検出	天然
ヤリイカ	宮城県	三陸南部沖石巻港	令和6年12月6日	不検出	不検出	不検出	天然
キンアンコウ	宮城県	三陸南部沖石巻港	令和6年12月6日	不検出	不検出	不検出	天然

検体名	産地	漁獲水域	買取日	セシウム	セシウム	セシウム 合計	備考
				134 検出値	137 検出値		
ヒラメ	青森県	北海道・青森県沖 太平洋横浜港	令和6年12月13日	不検出	不検出	不検出	天然
マサバ	宮城県	三陸南部沖石巻港	令和6年12月13日	不検出	不検出	不検出	天然
マダラフィレ	北海道	北海道・青森県沖 太平洋根室港	令和6年12月13日	不検出	不検出	不検出	天然
シログチ(イシモチ)	宮城県	三陸南部沖石巻港	令和6年12月20日	不検出	不検出	不検出	天然
チダイ(花鯛)	宮城県	三陸南部沖石巻港	令和6年12月20日	不検出	不検出	不検出	天然

(2) 農産物検査結果

セシウム検出値、合計:1kgあたりのベクレル数

検体名	産地	買取日	セシウム	セシウム	セシウム 合計	備考
			134 検出値	137 検出値		
ナス	群馬県	令和6年10月18日	不検出	不検出	不検出	露地
サツマイモ	千葉県	令和6年10月18日	不検出	1.58	1.58	露地
ピーマン	茨城県	令和6年10月18日	不検出	不検出	不検出	ハウス
カキ	山形県	令和6年11月8日	不検出	不検出	不検出	露地
ニンジン	千葉県	令和6年11月8日	不検出	不検出	不検出	露地
西洋ナシ	山形県	令和6年11月8日	不検出	不検出	不検出	露地

(3) 福祉保健センター等からの依頼検査結果

セシウム検出値、合計:1kgあたりのベクレル数

検体名	食品分類	産地	依頼部署	買取日	セシウム	セシウム	セシウム 合計
					134 検出値	137 検出値	
清涼飲料水	乳児用食品	国産	医療局	令和6年11月20日	不検出	不検出	不検出
清涼飲料水	乳児用食品	国産	医療局	令和6年11月20日	不検出	不検出	不検出
清涼飲料水	乳児用食品	国産	医療局	令和6年11月20日	不検出	不検出	不検出
牛の肉	一般食品	岩手県	医療局	令和6年11月20日	不検出	不検出	不検出
ミネラルウォーター	飲料水	岩手県	医療局	令和6年11月20日	不検出	不検出	不検出
レトルトパウチ食品	乳児用食品	国産	医療局	令和6年11月20日	不検出	不検出	不検出
調製液状乳	乳児用食品	国産	医療局	令和6年11月20日	不検出	不検出	不検出
調製液状乳	乳児用食品	国産	医療局	令和6年11月20日	不検出	不検出	不検出

### 3 総水銀検査

令和6年10月から12月までの魚介類の総水銀検査は、10検体(7魚種)について実施しました。このうち、暫定的規制値を超えた検体はありませんでした。

なお、収去(しゅうきょ)とは食品衛生法及び食品表示法に基づく食品等の抜き取り検査のことと言います。

魚介類の水銀の暫定的規制値:検体1kgあたり総水銀0.4mgかつメチル水銀0.3mg

総水銀検査結果

検出値:検体1kgあたりに含まれる水銀のmg数(PPM)

検体名	産地	備考	収去日	検出値
スルメイカ	宮城県	天然	令和6年10月17日	0.03
シログチ(イシモチ)	宮城県	天然	令和6年10月17日	0.13
チダイ	宮城県	天然	令和6年10月17日	0.19
マダイ	千葉県	天然	令和6年10月17日	0.08
サワラ	島根県	天然	令和6年10月17日	0.02
カンパチ	鹿児島県	養殖	令和6年11月21日	0.08
マダイ	三重県	養殖	令和6年11月21日	0.35
ブリ	鹿児島県	養殖	令和6年11月21日	0.15
カンパチ	鹿児島県	養殖	令和6年11月21日	0.10
マダイ	愛媛県	養殖	令和6年11月21日	0.11

### 4 PCB 検査

令和6年10月から12月までの魚介類のPCB検査は、5検体(5魚種)について実施しました。測定は衛生研究所にて実施したところ、暫定的規制値を超えた検体はありませんでした。

なお、収去(しゅうきょ)とは食品衛生法及び食品表示法に基づく食品等の抜き取り検査のことと言います。

PCBの暫定的規制値:遠洋沖合魚介類については1kgあたり0.5mg

内海内湾魚介類については1kgあたり3mg

PCB検査結果

検出値、暫定的規制値:検体1kgあたりに含まれるPCBのmg数(PPM)

検体名	産地	収去日	検出値	暫定的規制値
マダイ	千葉県	令和6年10月17日	不検出	3
サワラ	島根県	令和6年10月17日	不検出	3
スルメイカ	宮城県	令和6年10月17日	不検出	0.5
シログチ	宮城県	令和6年10月17日	不検出	3
チダイ	宮城県	令和6年10月17日	不検出	3

## 5 自然毒検査

### ふぐ毒検査

令和6年10月から12月までのふぐ毒検査は、国産5検体について、マウス法により検査しましたが、検出限界値である1g当たり5.25マウスユニット(注釈3)を超える検体はありませんでした。

なお、収去(しゅうきょ)とは食品衛生法及び食品表示法に基づく食品等の抜き取り検査のことを言います。

注釈3:マウスユニットとは、貝およびフグ等様々な毒素の影響量に対する単位のことを言います。

フグ毒の場合、体重20グラムのマウスが30分で死亡する毒力が1マウスユニットと定義されています。

### ふぐ毒検査結果

ふぐ毒検出値:検体1gあたりのマウスユニット

検体名	魚種	産地	収去日	検出値
とらふぐ刺身	トラフグ	長崎県	令和6年12月19日	5.25未満
天然とらふぐ(身欠き)	トラフグ	三重県	令和6年12月19日	5.25未満
とらふぐ身皮	トラフグ	国産	令和6年12月19日	5.25未満
まふぐちり	マフグ	国産	令和6年12月19日	5.25未満
養殖とらふぐ(身欠き)	トラフグ	長崎県	令和6年12月19日	5.25未満

## 6 動物用医薬品検査(抗生物質、合成抗菌剤、ホルモン剤、内寄生虫用剤等)

令和6年10月から12月までの動物用医薬品検査は、鶏卵3検体、養殖魚5検体について実施した結果、基準値を超える検体はありませんでした。

なお、収去(しゅうきょ)とは食品衛生法及び食品表示法に基づく食品等の抜き取り検査のことを言います。

### 動物用医薬品検査結果

検出値:検体1kgあたりのmg数(PPM)

検体名	産地	収去日	検出薬剤	検出値	基準値
鶏卵	青森県	令和6年10月21日	なし	不検出	なし
鶏卵	岩手県	令和6年10月21日	なし	不検出	なし
鶏卵	青森県	令和6年10月21日	なし	不検出	なし
カンパチ(養殖)	鹿児島県	令和6年11月21日	なし	不検出	なし
マダイ(養殖)	三重県	令和6年11月21日	なし	不検出	なし
ブリ(養殖)	鹿児島県	令和6年11月21日	なし	不検出	なし
カンパチ(養殖)	鹿児島県	令和6年11月21日	なし	不検出	なし
マダイ(養殖)	愛媛県	令和6年11月21日	なし	不検出	なし